

区分	タイトル	対象	概要	備考
N-1	「怖い薬物の話」 学生にも忍び寄る薬物	高校生	麻薬やMADAなどの違法薬物の使用や所持によって社会を混乱に陥れたり、自らも廃人となって社会から制裁を受けることとなります。今やこのような現象は一般の家庭、学校、会社に着実に忍び寄っています。この怖さについて、医学的見地からお話します。	60分程度
N-2	「認知症予防と生理学」	一般	認知症を予防するにあたって、認知症になる生体の生理学的メカニズムを推測して理解し、現状で身近に出来る予防法について考えます。	
N-3	「身近な遺伝の話」	高校生 一般	子が親に似るといふ遺伝の現象を説明する遺伝の法則について、耳あかの種類、ひたいの形、耳たぶの形などを例に解説します。また、高校生物の内容をより発展させて、がんなどの病気と遺伝子についての概説も行います。 本講義により、生活に密着した遺伝についての理解が深まることを期待しております。	講義時間は1時間を予定
N-4	「季節の花の寄せ植え体験」	高校生 一般	植物を生活の中に取り入れることで、心身の健康にどのように役立つのかを解説しながら、季節の草花を使った寄せ植えを作ります。作った寄せ植えは、ご自宅に持ち帰って楽しんでいただきます。お手入れの方法やご自宅での楽しみ方も、講座の中で説明いたします。	実費負担あり
N-5	「押し花クラフト体験」 (暑中見舞い、季節のお便り)	小学生 中学生 高校生 一般	自宅や近所の草花で、押し花を簡単に作る方法をお伝えします。また、押し花を使ったクラフトをご紹介します、大切な人に宛てた押し花を使った季節のお便りを作ります。	実費負担あり
N-6	「クリスマス、お正月クラフト体験」 (ミニツリー、リース、お飾り等)	小学生 中学生 高校生 一般	クリスマスやお正月といった、「晴れ」の日の意味と文化についてお伝えし、「晴れ」を演出する飾り物を松ぼっくりや木の枝など身近な素材を活用して作ります。植物のもつ素朴な味わいを活かしつつ、華やかな気分を演出する工夫を紹介します。	実費負担あり
N-7	「それでも人生にイエスと言う」 V. E. フランクルの生き方と思想	高校生 一般	生きがいを見出すためにはどうしたらよいのかということについてV.E.フランクルの思想を紹介しながら解説します。	
O-2	「リハビリテーションってなんだろう」	高校生 一般	よく耳にする「リハビリ」という言葉。歩く訓練のこと？手足を動かす体操のこと？痛いことをするの？などなど、世間一般的に思われている「リハビリ」についての誤解を解いていき、一体本当の「リハビリテーション」とは何なのかをわかりやすく説明します。	
O-4	「あなたは右脳派？左脳派？」 ～ 左右の脳の働き ～	高校生 一般	血液型性格診断のように、右脳左脳診断テストがあるのをご存知ですか？左脳派は計算力や分析力に優れ、右脳派は直感力や想像力に優れていると云われていますが、本当でしょうか？ 実際に右脳左脳診断テストを行い、左右の脳の働きや、脳梗塞などで脳が障害されるとどのような症状が現れるかを考えてみましょう。	

区分	タイトル	対象	概要	備考
O-5	「本学における健康教室について」	高校生	作業療法士が主となって行う運動やレクリエーションが、加齢に伴う筋・骨等の運動機能低下を予防するために実践している事例を中心にお話します。	
O-7	「作業療法の作業とはどういう意味か」	高校生一般	日常的に使用される「作業」という言葉がついた療法を一般の人がイメージすることはなかなか難しい。そこで、作業療法が治療対象とする障がいの種類や、障がいの軽減のために使われる作業がどのように治療的に応用されるか、作業療法は障がいのある人にとってどのように役立つのか、作業療法の特徴を解説します。	
O-8	「チャレンジ・スポーツ」	一般	<p>■チャレンジ・ザ・ゲーム (キャッチ・ザ・スティック、バンブーダンス、ロープ・ジャンピング)</p> <p>■ニュー・スポーツ (ペタンク、ディスクスボード、フライングディスク、インディアカ等)</p> など今までにやったことがない運動に挑戦して、余暇活動のバリエーションを増やしてもらいます。	
O-9	心理検査から「今の自分を知る」	高校生	エゴグラムでは、「人は誰でも自分の内部に親、大人、子どもの3つの自我状態をもつ」という交流分析の考え方を基にして、自分の自我状態を分析します。本講座では、自我状態のうちどれが主導権を握っているのか、心のエネルギーの割り振りがどうなっているのかを図式化し、自らの人格パターンを知りましょう。	
P-1	「心理学を取り入れた理学療法」 ～ 心が動けばからだも動く～	高校生一般	理学療法は、こころとからだのリハビリです。見える「からだ」、見えない「こころ」。理学療法にとって、「こころ」をひも解く心理学はとても重要な役割を果たしています。対象者の気持ちを読み取り、治りたい気持ちを最大限に引き出し、治す力に変える「心理学的理学療法」についてお話します。	
P-2	「リハビリテーションとは」	高校生一般	身体や精神に障害をきたした人に対して機能回復を図り、失った生活を再び取り戻すために重要な役割を果たしているリハビリテーション専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)についてその活動を紹介します。さらにリハビリテーションの効果についてもお話します。	
P-3	「肩の痛みについて」 ～ 五十肩と思いつく前に～	一般	肩の痛みがあると五十肩と言われ、いずれ痛みがなくなると思っている方が意外と多いです。実際は、肩の痛みにはたくさん原因があり、自然に治らないものもあります。肩が痛い＝五十肩と思いつく前に、肩の痛みについて知っていただきたいと思えます。	

区分	タイトル	対象	概要	備考
P-4	「呼吸リハビリテーションとは」	一般	<p>現在、タバコが原因で呼吸器疾患になる方々が増加傾向にあります。そのため呼吸リハビリテーションの重要性が認識されつつあります。</p> <p>本講座は、呼吸リハビリテーションについて理解することを目的に、呼吸器疾患における障害特性とそのリハビリテーションについて一般の方にわかりやすく説明いたします。</p>	
P-5	「自宅でできるパーキンソン体操」	一般	<p>「パーキンソン症」という病気はよく誤解されます。例えば、「依存心が強くて出来ることなのにすぐに頼る」など。これらはすべて、障害の特性を理解していないことからおこる誤解なのです。その病気とつきあいながらも元気が出てくる「のびのび体操」をご紹介します。</p>	
P-6	「足と健康」	小学生 中学生 高校生 一般	<p>足の指や足の裏に痛みや不快感があると、歩くことがつらくなります。この講座では、足の健康を重点的に考えます。</p> <p>講座では、足の裏の写真(例を下の図に示しました)をとったり、姿勢の状態をチェックするなど、具体的な状態を確認しながら、足の痛みや不快感を軽減するための指導や運動を行います。</p>	
P-9	「園芸があなたの健康を応援します」	高校生 一般	<p>園芸の活動はとても楽しいですね。花や野菜を育てたり、公園をのんびり歩いたりすると、日頃のストレスも和らぎます。そして、身体に備わっている運動機能にも良い効果があるのをご存知でしょうか？この講座では、園芸と健康(リハビリ)の関係を科学的に見つめます。</p>	
S-2	入門: 熟年コミュニケーション ～認知機能の低下を防ごう～	一般	<p>最近認知症を扱ったドラマや映画が話題になっています。認知症予防のためのドリルやゲームなども出版されています。買った方がいいの？買ったはいいいけど、本当に効果があるの？</p> <p>認知機能とは何か、低下の原因や予防のための生活の工夫、楽しくできる頭と心の体操などについてわかりやすく解説します。</p>	
S-3	ことばの海の水先案内人 ～言語聴覚士になろう！～	中学生 高校生	<p>言語聴覚士って聞いたことありますか？聞こえ・飲み込み・言葉に障害のある方やその周りの方々にインタビューや検査、訓練、カウンセリングを行い、コミュニケーションや食事の楽しみを取り戻していただく仕事です。日本では550万人の対象者に対して言語聴覚士は1万5千人しかいませんので、病院・クリニック等で大変求められています。</p> <p>心理学、言語学、医学、音響、音楽、演劇、文学などに対するあなたの幅広い興味を活かして、ことばの海の水先案内人・言語聴覚士になりませんか？</p>	
S-4	「聞こえ難くなったら どうして、どうしたらいいの」 難聴の対策は？	小学生 中学生 高校生 一般	<p>補聴器を装用したら、普通に聴こえるようになると思っているのが一般常識のようです。近眼や老眼のメガネと違い、それだけで解決しないのが難聴です。</p> <p>その原因を知り、上手に補聴器を使用して不便を減らし、楽しく生活をする。そんなお手伝いができる講義です。</p>	ビデオ利用希望

区分	タイトル	対象	概要	備考
S-5	「発達障害と言われたら」	一般	文字の読み書きをよく誤る。特定の教科だけ勉強ができない。場の雰囲気を読み取って行動できない。集中力がない。などの悩みがあり、発達障害かも？とったり、言われたらどうしたらよいのでしょうか。言語聴覚士の目から状態を説明し、対策を考えていきます。	
S-6	「聴覚障がいの子たち」	小学生 一般	聴覚障がいがある障がいの子についてお話しします。聴覚障がいの友だちとみなさんが、どのようなことに気をつけて勉強や生活をすればよいのかについて、聴覚障がいの友だちの立場になって考えてみましょう。	
S-7	「聞くことに苦手さがある子どもへの支援」	一般	聞こえているけれども、ことばのみで言われるとよく理解できない。大勢の中や騒がしい中では、聞き取りにくいなど、聞いて理解することに苦手さがある子どもたちへの支援についてお話しします。	
S-8	「子どもの権利条約」って知っていますか？	小学生 中学生 高校生 一般	1989年11月20日に第44回国連総会において採択された児童の権利に関する条約は広く知らしめることを第42条で規程されている拘束力を持つ国際条約である。日本は、1990年9月21日にこの条約に署名し、1994年(平成6年)4月22日に批准している。 児童の最善の利益の尊重を第3条において謳い、子どもの権利が記されている。本講座においては、子どもの権利条約に至るまでの子どもの地位言及しつつ、子どもの権利を考えるものである。	対象に応じた内容で講義します。